

ジムニー インテークチャンバー取付け手順

※正確、安全に商品の取付けをして頂く為に本紙「インテークチャンバー取付け手順」をよく読み作業を行って下さい。



① インタークーラー側のターボホースをチャンパー本体へ、出来るだけ差し込み取付けておく。この時、締め付けバンド2ヶをホース側へ入れておく。



② スロットル側のターボホースを車体側へ取付けておく。この時、締め付けバンド2ヶをホース側へ入れておく。



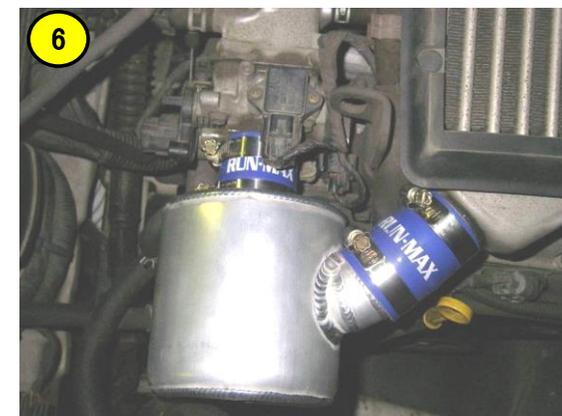
③ ①インタークーラー本体側へターボホースを差し込む。
②スロットル本体側へターボホースを差し込む。(注意:この時、差し込み順序はホース下側を先に入れ始める)



④ スロットル側のホース上面を引き入れ差し込む。



⑤ ターボホース、締め付けバンドを適正な位置に移動させ確実に締め付けを行う。



⑥ 取付け完了図



※インターチャンバーを装着する際、上記写真の2点を緩めて、作業を行うことより、装着が容易になります。

 株式会社エムテック・中京
〒513-0035 三重県鈴鹿市矢橋町471-1
TEL:059-383-8449 / FAX:059-383-0892
E-mail: info@mrs-japan.com
<http://www.mrs-japan.com>

4輪

【より安全にご使用していただくために、必ずお読みください。】

- ご使用の前に必ずお読みください。取扱説明書は、製品を破棄されるまでお手元に保管してください。
- 取扱説明書に反した使用により損害が生じた場合、当社は賠償の責を負いません。
- 製品についてお気づきの点は、事前にご連絡ください。
- 重要保安部品の取扱いは、プロのメカニックにより認証工場等で行ってください。

警告

1. 当社指定車種・部品以外の取り付け、装着は行わないでください。取り付けに不具合が生じ、製品の特性を損ないます。
2. 製品を分解、改造しないでください。製品の機能が損なわれ、故障等の原因となります。
3. 火傷等を未然に防ぐ為、作業はエンジンが完全に冷えた状態で行ってください。
4. 作業時は水平な場所で車体を安定させてから作業を行ってください。
5. パイプ等のエッジ部分は肉厚が薄い為、手などを切ったりすることがないように、軍手を装着し、注意して作業を行ってください。
6. キャブレターやエンジンを車両の諸元と変更されている場合は、各部のセッティングを行っていただく必要があります。
7. 取り付け前に必ず車種専用サービスマニュアルを用意して作業を行ってください。
8. 取り付け後、必ず各部の干渉等の問題がないことと、ボルト、ナットの締め忘れがないよう確認してください。
9. 取り付け後、走行距離100km到達時で一度ボルト、ナット類の緩みがないか点検し、必要があれば増し締めを行ってください。
10. レース専用パーツに関しては、装着後のクレーム、及び故障、事故について当社は一切の保証、責任を負いません。
11. 組み付け不良、メンテナンス不良、又は使用状況の誤りにより発生した事故、破損、及び取り付け工賃に関して、当社は一切の保証、責任を負いません。
12. 当社指定車種・部品以外の取り付け、装着により発生した事故、破損、及び取り付け工賃に関して、当社は一切の保証、責任を負いません。

注意

1. エンジン始動中、及び停止後しばらくの間は、マフラーは高温になっています。触れられますと火傷等の負傷を負う恐れがありますので、絶対に動物や人が触らない場所を選び保管管理してください。
2. エンジン始動中、及び始動後しばらくの間は、マフラーは高温になっています。火災の原因となる為、絶対近くにガソリン等の危険物や燃えやすい布などは置かないでください。
3. エンジンを始動させる場合は、換気のよい場所で行ってください。排気ガスにより、一酸化中毒になる恐れがあります。
4. 各ボルト、ナットはサービスマニュアルに従い、指定トルクを厳守し、締め付けを行ってください。ボルト、ナットの破損や緩みの原因となり、部品の脱落等による怪我や死亡事故につながる恐れがあります。
5. 構造上、最低地上高が低くなる場合があります。転倒による死亡事故を防ぐ為、マフラーを接地させる無理な運転操作や段差等でマフラーを接地しないようにしてください。
6. お客様による分解や修理・改造は危険ですので行わないでください。修理の際はお買上げの販売店又は当社にご連絡ください。
7. レース専用パーツに関しては、一般公道では使用しないでください。
8. 車両の点検、及びメンテナンスは定期的にお客様の責任において行ってください。